

<b>電気</b>	<b>男性 31歳 前職：非正規労働者（製造業 オペレータ）</b>
受講動機	非正規労働者として製造業で機械オペレータの仕事に従事していたが、学生時代に学んだ通信の知識を活かし、手に職をつけたいと思いハローワークに相談したところ電気設備科を紹介された。
希望	希望雇用形態：正社員 希望職種：電気通信工事士
受講した訓練	<b>ポリテクセンター宮崎 電気設備科（企業実習付）</b> （7か月訓練 H25.2月修了）
結果	<ul style="list-style-type: none"> <li>・訓練修了後、株式会社トーエイ電設に「電気通信工事士」として正社員採用</li> <li>・電気通信工事士として、主に通信線路工事等の業務に従事。</li> </ul>
就職先の評価	電気通信工事についての基本的な技能・技術を習得しており、一から教える必要がなく、また、前向きな姿勢で熱心に取組んでおり今後の活躍を期待している。

## 訓練内容

### ● 訓練課題 ケーブル配線を用いた回路課題、有接点シーケンス制御を用いた制御盤加工・組立・配線

#### ● 主なカリキュラム

- |   |            |
|---|------------|
| ・一般用電気設備工事〔一般用電気工作物の工事等に関する技能、関連知識を習得〕  | 訓練時間：108時間 |
| ・シーケンス制御技術〔シーケンス制御及びPC制御の設備施工・点検の技術を習得〕 | 訓練時間：216時間 |
| ・制御盤・配電盤製作技術〔配電盤・制御盤製作に必要な工作関連知識を習得〕    | 訓練時間：54時間  |
| ・電気保全〔電気機械装置にかかる設備全般を知り、保全関連知識を習得〕      | 訓練時間：54時間  |



屋内配線工事実習

#### ● 指導のポイント

- 電気設備は環境問題の観点から高度化、多様化しており、従来の電気設備の技術に加え、制御の設計・施工及び保全ができる人材を養成するため技能・技術の習得に重点を置いて訓練を実施。
- 橋渡し訓練・企業実習を通じて、専門的技術だけでなくコミュニケーション能力・協調性・責任感・意欲・忍耐強さ・真面目さ・挨拶等の基本的能力の向上。

#### ● 就職支援

- ジョブ・カードを活用した個別面談により、職歴や希望職種等を確認し、面接前には模擬面接を実施。
- 企業実習委託先にて訓練で身に付けた技能を企業にアピールすることにより、正社員として就職。